

11/15

わたしのところに来なさい。わたしの臨在の中で休みなさい。わたしは平和の君である。あなたは、常にわたしを必要とするのと全く同じように、絶えずわたしの平安を必要としている。あなたは、身の回りで物事がうまくいっているときには、実は自分がいかに私に頼っているかを忘れてしまいがちである。後で、凸凹道に出くわすと、気を動転させ、心配するのである。やがてあなたはわたしに立ち返って、わたしの平安を探し求めるのだ。わたしはこの素晴らしい賜物を喜んで与えるが、心を穏やかに静めるまでは、それはほとんど受け取ることができない。それなら、いつもわたしのそば近くにとどまっているほうが、どんなによいだろう。

思い出しなさい。あなたの平和の君である私は、王である。わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられている。あなたが辛い時を過ごしているときは、わたしのもとに来て、抱えている問題について話しなさい。わたしが誰であるかを思い出しなさい。わたしに向かって拳を振り上げ、思いどおりにしろと要求してはならない。むしろ、

しかし【主】よ私はあなたに信頼します。私は告白します。「あなたこそ私の神です。」

詩篇 31:15

私の時は御手の中にあります。私を救い出してください。敵の手から追い迫る者の手から。